

## 近畿病院図書室協議会第94回研修会

研修部

日時：2001年1月31日(水) 10:00~17:00

場所：住友病院 講堂

参加者数：32名

プログラム：

1. 看護職が望む病院図書館  
大阪府立看護大学母性看護学  
末原 紀美代氏
2. 病院図書館と看護大学図書館の連携  
大阪府立看護大学図書館  
大前 富美氏
3. 国内医学文献データベースの現況  
(株)サンメディア 松下 茂氏
4. 住友病院図書室紹介—住友病院図書室の  
看護職へのサービス  
住友病院 松本 純子氏

今回は看護職へのサービスをメインテーマに開催された。看護職員は病院職員の半数を占めるが、その割には図書室の利用度は低い。しかし、昨今の看護研究・研修活動は活発になってきて、文献的裏付けも必要となり、それに伴って図書室の利用も増加してきた。

今回の講師である末原氏は、看護職として豊富な経験をお持ちであり、その経歴の中で図書館から得たもの、さらに今後への期待という話題を提供していただいた。

また、大前氏からは看護大学図書館の立場からの病院図書室との連携の可能性について示唆の富んだ講演をしていただいた。今までは看護図書館側からの病院図書館への認識はもう一つであったようだが、我々病院図書館の立場としても、ともすれば医学図書館へ目が向きがちであった。今後何らかの連携がとられることを期待する。

松下氏からは、JOISと医学中央雑誌のインターネットでの利用上のポイントについての解説と、それぞれを利用した時の具体的な例を実際の検索画面で示していただいた。どちらを選択するか迷っている施設には参考になったことと思う。

最後に、新築移転したばかりの住友病院の施設見学で今回の研修会は終了した。

(文責 林 伴子)